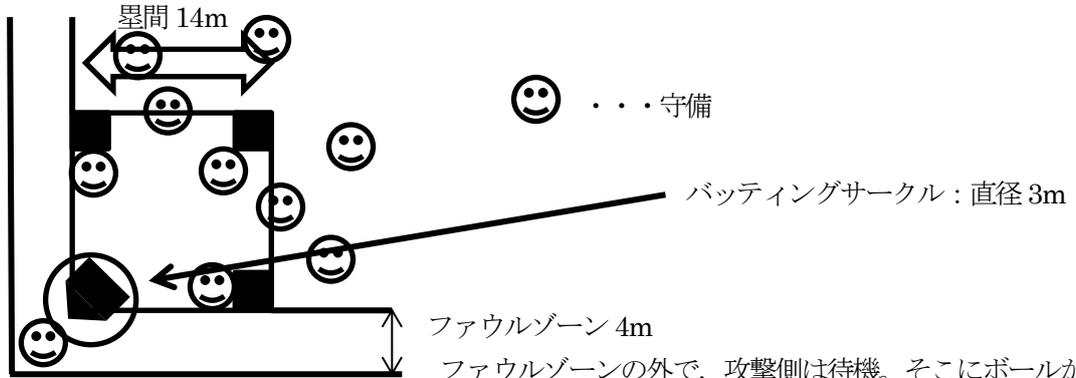


○ 基本的なルール : ティーボール

○準備物：ポリウレタンで包んだ専用バット、ポリウレタンボール（11 インチのサイズが小学生全般向け）、バッティングティー（ボールをのせておき、バットで打てる台）、ベース（専用のセットが販売されています。ない場合は室内でも行えるような柔らかいものを代わりに選んでください。）

○コート



（フェアと宣告されたものが悪送球などで）転がったらボールデッドでランナーは1つだけ進塁する。

※おおまかにいうと、ピッチャーがいない、簡易版の野球です。

○人数

1 チーム 10 人～15 人 守備につくのは 10 人（本塁手 1 人，内野手 5 人，外野手 4 人）
チームの人数が 10 人を越える時は，打つだけの人になる。

○ゲームの始め方

じゃんけんで先攻後攻を決めたら，後攻側は守備につく。

「プレイボール」の宣告の後，最初のバッターが台に置かれたボールを打つことでゲームが始まる。
なお，バッターが打って走るまで，本塁手はバッティングサークルに入れない。

○バッティングのルール

空振りしたり，バッティングティーだけを打ったりした場合はストライク。3 ストライクでアウト。
2 ストライクからのファウルボールを打つとアウト。
バントはなし。

※アウトになるケース

- ・打球がノーバウンド（地面に着く前）で捕球されるとアウト。
- ・ゴロの打球の時，打ったランナーが 1 塁に到着する前に，ボールを持った守備の人が 1 塁ベースを踏むとアウト。（1 塁を回って 2 塁，3 塁に進んだ時にはタッチが必要。）
- ・ベースを離れている時にボールでタッチされるとアウト。（投げ当てはなし。）
- ・ランナーにいるとき，バッターが打つ前に塁を離れるとアウト。（盗塁はなし。）
- ・スライディングは禁止。するとアウト。
- ・塁の駆け抜けは OK（野球と異なるところ）。駆け抜けとは，次の塁に進む意志がなくベースを走り抜けることを言う。

○攻守交代

発達段階や習熟度によって変える。

- ・攻撃側の打者が一巡したとき。
- ・攻撃側の 7 人の打撃が終了したとき。

※このルールするとき，残塁したランナーは次の回の攻撃に引き継ぐ。

- ・慣れてきたら（守備が上達し，簡単にアウトが取れるようになったら）3 アウトチェンジにしてもよい。

☆ベースを置かず，コーンを一直線に置き，バッターランナーはコーンを回って返ってくるようにすることもできる。
この時，遠くのコーンに行くほど高得点になる。
バッターランナーが帰ってくる前に，本塁手にボールが返ってきたらアウト。（ノーバウンド捕球もアウト）